

ミズハコベ

Callitriche palustris L.

アワゴケ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

生育地が限られており、個体数も少ない。(現況:R-)

形態

全体に無毛で、葉は対生し、水中葉は線形で、水上葉は、さじ状倒卵形または長楕円形で長さ5~12mm。果実の形が葇配に似ている。

国内分布

北海道、本州、四国、九州、沖縄。

県内分布

外浦区、内浦区、中能登区、加賀中央区、南加賀区。

生態など

1年草とされているが、水中では、冬から春にかけてみられることがある。花期は5~11月。

生育環境

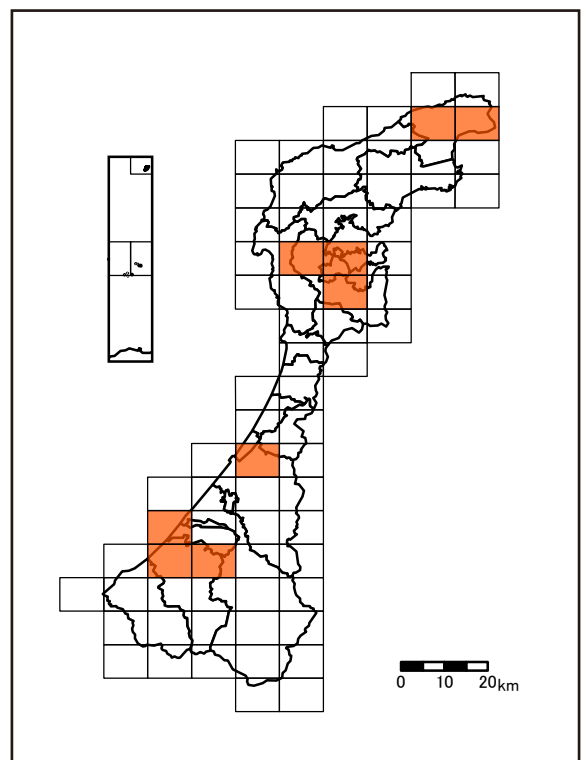
水田や浅い水中、排水溝などに群生。

危険要因

土地造成、河川開発、海岸開発、管理放棄、自然遷移、水質汚濁、農薬汚染、溝さらい、産地局限、溝の水量の変化。



小野ふみゑ・2004年11月27日・能登



県内の分布